

「2022年度営業関係施策」提案を受ける！

□三鷹営業統括センター（武蔵小金井駅）

駅業務体制の見直し

三鷹営業統括センター 全体で一般が21→20へ1徹減

出札窓口閉鎖と「話せる指定席券売機」導入

みどりの窓口営業終了 9月16日（金）

話せる指定席券売機導入 9月17日（土）

現在ある指定席券売機2台のうち、1台を話せる指定席券売機に改修

提案時の主なやり取り

輸送サービス労組	JR 東日本会社
駅業務体制の見直しが行われるが、その内訳は？	資料の持ち合わせがなく、答えられない
提案が当初よりも1ヶ月延期された理由は？	世界的な半導体不足と、話せる券売機への改修は全社的に進めている中、改修の調整が出来た

**要員体制が変更される提案にも関わらず、内訳を答えない！
先行きに不安を抱える現場社員の思いに立つべきだ!!**

□拝島営業統括センター（青梅駅）

出札窓口閉鎖と「話せる指定席券売機」導入

みどりの窓口営業終了 7月31日（日）

話せる指定席券売機導入 8月1日（月）

現在ある1台の指定席券売機を、話せる指定席券売機に改修

□立川営業統括センター（府中本町駅）

出札窓口閉鎖と「話せる指定席券売機」導入

みどりの窓口営業終了 10月31日（月）

話せる指定席券売機導入 11月1日（火）

現在ある1台の指定席券売機を、話せる指定席券売機に改修

『「駅の変革」の歩みをさらにスピードアップし、Plus Value を実現していくため』とあるが、現場社員や地域のニーズを軽視した施策によって、利便性向上が実現するはずがない！サービス品質向上に向け、すべての仲間と具体的な要求・対策を練り上げよう！